

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

令和元年6月3日

中止

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	東京都
3. 市区町村名	北区
4. 届出番号	18
5. 独自利用事務の事例番号	9-2
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	https://www.city.kita.tokyo.jp/mynumber/tech/link.html

執行機関名 北区長

小児慢性特定疾患児日常生活用具の給付に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	児童福祉法による小児慢性特定疾病医療費の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	東京都北区小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱(平成二十七年二月三日二十六北福障第四千五百五号)による日常生活用具の給付に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	7	
③番号法別表第2の項	9	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		東京都北区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第一の第八の項 東京都北区小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱(平成二十七年二月三日二十六北福障第四千五百五号)による日常生活用具の給付に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童福祉法(昭和二十二年法律第百六十四号) 第一条・第二条第三項	東京都北区小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱(平成27年2月3日26北福障第4505号) 第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 全て児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され、保護されること、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉を等しく保障される権利を有する。 第二条③ 国及び地方公共団体は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。	第1条 この要綱は、東京都小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱(平成18年3月10日福保子医第854号)に規定する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具(以下「用具」という。)を給付することにより、日常生活の便宜を図り、もってその福祉の増進に資することを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		東京都北区小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱